

月刊

ENGO

5月号

2012年5月1日

カトリック大阪大司教区ENGOプロジェクト

発行責任者：松村繁彦

連絡先：TEL：090-5258-5704

(平日 18時～21時)

FAX：06-7494-9845

e-mail: engo@osaka.catholic.jp

姫路地区中高生のボランティア体験

姫路地区の中高生が、被災地でボランティア体験をしてきました。その様子をご紹介します。

3月25日～27日まで、カトリック大阪教区姫路地区の中高生と淳心学院の生徒の有志、引率された大人総勢45名が大型バス二台に分乗し、岩手県の大船渡と宮城県の石巻にふた手に分かれてボランティア活動に行かれました。

今回の活動の目的をひとりのリーダーが次のように話してくれました。「現地を直接見て、肌で触れることによって感じることや気づくことがあるはず。性別や年齢に応じた活動を行なうことによって、個々の豊かな体験を深めていき、自分たちの日常の生活に活かして欲しいと思いました。」

現地での今回の作業は、仮設住宅の窓拭き、側溝のヘドロ出し、駐車場の砂利のならし、小学校の校庭の石やガラス片やごみ拾い、花壇の花植えなど。

わずかな時間を使って多くの作業を行なうという、とても大変なボランティアをした子どもたちをリーダーの一人は、「はじめは不安でした。体力の要る仕事が多く、なかなかかどらない作業から、苛立ちを隠せない子どもがいました。でも、協力して作業を続けることによって、

だんだんと目に見えて成果が現れていき、一緒になってすることの喜びや協力することの大切さを感じたようです。」と語ってくれました。

また、初めて行った被災地で津波により壊れた家や学校やお墓などが、震災から一年が経っても手付かずの状態が残っているのを見たとき、自然の力の恐ろしさを感じたり、復興にはまだまだ時間がかかると思った子どももいたようです。

最後に今回のボランティアに参加した



ひとりの高校生は次のように感想を述べてくれました。

「私は今まで被災地から遠いところに住んでいたせいか、あまり支援について考えたこともなかったし、ボランティア活動しても何か意味があるのだろうか?とっていました。しかし、実際に現地に行きボランティアをして考えが変わりました。ボランティアをすることはとても大切なことです。支援をすることはとても重要なことです。なぜなら、助けを必要としている人たちがそこにいるからです。震災から一年が経ちましたが、まだまだ助けが必要です。復興と堂々と言えるように小さな支援であっても、続けていくことが大切だと思います。」

津波によって奪われてしまった風景や思い出は二度と戻ってはきませんが、一日でも早く被災の地で心からの笑顔が取り戻せるようにお祈りをしていきます。」



<中高生による石やガラス撤去の様子>

各種お知らせ

ご相談ください

ENGO プロジェクトは姫路地区中高生のこのような貴重な体験を、もっと多くの方にもしていただきたいと思います。希望があればご相談させていただきます。お気軽にお声掛けください。

3・11 募金による寄付のお知らせ

2012年3月11日に大阪梅田教会で行われた“祈りの集い”で集まった募金額は24万円でした。他の集会での募金6万円を合わせて「30万円分の“おこめ券”」を大船渡ボランティアベースに送らせていただくことができました。

この“おこめ券”は仮設住宅に住まわれている方々にお配りし、大船渡ボランティアベースとのコミュニケーションや地域の商店街の活性化の為に使われます。



心よりご協力感謝申し上げます。

被災地の画像パネル

ENGO プロジェクトでは被災地の画像パネルをカリタスジャパンの協力により製作いたしました。各種勉強会・祈りの会などでご使用になりたい方は、是非ご相談ください。

～貸し出し用～

1：B4 パネル 10 枚

2：震災写真集 2 冊

(なお、送料は各自でご負担下さいますようよろしくお願いいたします。)



勉強会・講演会

各地での学習会にも協力させていただきます。お声掛けください。また震災関係の行事等の情報もお待ちしています。

大船渡ベースボランティア募集中！

大船渡ベースのブログがあることを皆さんご存知でしょうか？

買い物送迎、ベースでの喫茶サービス、仮設住宅訪問、がれき撤去、泥かき、フィリピン人の方々の日本語学習支援などなど…様々な活動の様子が写真入りで紹介されています。そして、ブログの最後にいつも書かれている言葉があるので、ここでご紹介いたします。

「徐々にボランティアさんをお連れすることができる仕事は増えていますが、ボランティアさんの数が足りません。老若男女問わず、できるボランティアはあります。ぜひ、大船渡ベースへお越しください。」(<http://ameblo.jp/ofunatobase/>)

ボランティアについてのお問い合わせは、大船渡ベースまでお願いいたします。

TEL/FAX：0192-47-4737

携帯電話：080-2440-5610

Email：ofunatobase@gmail.com

*長期ボランティア（他のボランティアベース）に関しては ENGO でも引き続きご相談を承っています。